

(28-3)

仕様書	機 械 仕 様	竣工機械番号 PC 1360	竣工見積番号 VP	P-61
45M G S 6 3 - 1 0 0 形 円 筒 研 削 機 仕 様				
形 式	単 位	標 準 仕 様	特 殊 仕 様	
振 り	mm	630	800	
セ ン タ 間 距 離	mm	4000	2500 2650	
最 大 研 削 直 径	mm	570 (最大といし径760の時)	760 (但し、いし台径が2650の時)	
最 小 研 削 直 径	mm	175 (最小といし径560の時)	0 (但し、いし径が740以上)	
戻 れ 止 め 能 力	mm	50-280	御 支 給	
セ ン タ 間 最 大 負 荷	Kg	2800 (サーマル受使用), 1500 (サーマル受なし)		
と い し 台		TOYODA STAT BEARING 使用		
全 行 程	mm	425		
C N C 送 り 行 程	mm	225		
油 圧 早 送 り 行 程	mm	125~200		
ト ラ ン ス カ ッ ト 自 動 開 け 切 込 み 量 (半 径)	mm	0.0025~0.03	L/L/CNC機?	
ハ ン ド ル 送 り 量 (1回 転)	mm	1	最小移動単位 10mm/rev	
ハ ン ド ル 送 り 量 (1目 盛)	mm	0.005	最大送り速度 7000mm/min	
と い し (外 径 × 巾 × 内 径)	mm	760 × 75 × 304.8	760 × 80 × 304.8	
最 大 と い し 巾	mm	130	80	
回 転 数 (プ ー リ 取 替)	rpm	785, 915	750 ~ 1130	
と い し 周 速	m/sec	30	30 ~ 45 (但し、径が760の時)	
テ ー プ ル				
速 度 範 囲 (無 段 階)	mm/min	50~2500		
旋 回 角 度 (と い し 台 側 - 作 業 者 側)		±2.5°	±3°	
ハ ン ド ル 送 り 量 (1回 転)	mm	2段切替 5:0.1		
主 軸 台		固 定 軸		
セ ン タ		MT No6		
速 度 交 換 数		8	無 段 変 速	
主 軸 回 転 数	rpm	6, 8, 12, 15, 24, 32, 48, 64	8 ~ 70	
主 軸 穴 径	mm	54		
心 押 台		手 動 式		
セ ン タ		MT No6		
セ ン タ 最 大 引 込 み 距 離	mm	45		
電 動 機				
と い し 軸	Kv	1.1 (4P)	18.5 (4P) 120Vモーター	
主 軸 台	Kv	2.2 / 1.1 (4/8P)	5.5 (1/2コン電機)	
油 圧 機 構 ポ ン プ	Kv	2.2 (6P)	3.7 (6P)	
と い し 軸 受 ポ ン プ	Kv	0.75 (2P)	0.75 (4P)	
研 削 液 ポ ン プ	Kv	0.25 (2P)		
潤 滑 油 ポ ン プ	Kv	0.4 (4P)		
タ ン ク 容 量				
油 圧 機 構	ℓ	120		
と い し 軸 受	ℓ	14	40	
研 削 液	ℓ	300	500 1000	
潤 滑 油	ℓ	22	20	
所 要 床 面 積 (長 さ × 巾 × 高 さ)	mm	12140 × 2370 × 1850	別 産 承 認 図 を 提 出 し ます。	
標 準 仕 様			① 研削液ポンプ 1台 ② 潤滑油ポンプ 1台 ③ 冷却水ポンプ 1台 ④ 研削液タンク 1台 ⑤ 潤滑油タンク 1台 ⑥ 冷却水タンク 1台 ⑦ 研削液ポンプ 1台 ⑧ 潤滑油ポンプ 1台 ⑨ 冷却水ポンプ 1台 ⑩ 研削液タンク 1台 ⑪ 潤滑油タンク 1台 ⑫ 冷却水タンク 1台 ⑬ 研削液ポンプ 1台 ⑭ 潤滑油ポンプ 1台 ⑮ 冷却水ポンプ 1台 ⑯ 研削液タンク 1台 ⑰ 潤滑油タンク 1台 ⑱ 冷却水タンク 1台 ⑲ 研削液ポンプ 1台 ⑳ 潤滑油ポンプ 1台 ㉑ 冷却水ポンプ 1台 ㉒ 研削液タンク 1台 ㉓ 潤滑油タンク 1台 ㉔ 冷却水タンク 1台 ㉕ 研削液ポンプ 1台 ㉖ 潤滑油ポンプ 1台 ㉗ 冷却水ポンプ 1台 ㉘ 研削液タンク 1台 ㉙ 潤滑油タンク 1台 ㉚ 冷却水タンク 1台 ㉛ 研削液ポンプ 1台 ㉜ 潤滑油ポンプ 1台 ㉝ 冷却水ポンプ 1台 ㉞ 研削液タンク 1台 ㉟ 潤滑油タンク 1台 ㊱ 冷却水タンク 1台 ㊲ 研削液ポンプ 1台 ㊳ 潤滑油ポンプ 1台 ㊴ 冷却水ポンプ 1台 ㊵ 研削液タンク 1台 ㊶ 潤滑油タンク 1台 ㊷ 冷却水タンク 1台 ㊸ 研削液ポンプ 1台 ㊹ 潤滑油ポンプ 1台 ㊺ 冷却水ポンプ 1台 ㊻ 研削液タンク 1台 ㊼ 潤滑油タンク 1台 ㊽ 冷却水タンク 1台 ㊾ 研削液ポンプ 1台 ㊿ 潤滑油ポンプ 1台 ㊿ 冷却水ポンプ 1台 ㊿ 研削液タンク 1台 ㊿ 潤滑油タンク 1台 ㊿ 冷却水タンク 1台	
*印の仕様はツーリング装置の能力等により制限されますので対象工作物専用となります。				

当該機種（RC - 1360）ですが、
印刷ロール加工用にかなり標準より特殊改造をされている機械となります。
また、機械も古く、当時の担当者も退社しており、
十分に確認が取れない状況です。

ご質問頂いた件につき、
保管しております資料に記載ある内容より想像し、
以下の通りご回答をさせていただきます。

確認したところ、
テーブルストロークが MAX2, 800mm に制限されている様です。
（お客様のご要望でスペースを縮小する為、テーブルエンドカバーを特殊対応している。）

テーブルストロークを 2, 800mm に制限している為、
工作物の端～端まで研削出来る MAX 幅として
センチ間距離が、2, 650mm に訂正されていると思われます。

心間 4 M の機械がベースになってますので、
センチを 4, 000mm まで拵げ工作物をはさむ事は可能と思いますが、
テーブルストロークが制限されている為、端～端までの研削が出来ないという事になります。

GS63-400（機番：RC-1360）につきお問合せ頂きました件、
以下ご回答申し上げます。

1. 最小研削直径

175mm が最小研削直径となります。（最小といし径 560 使用の時）
前回お電話にて 0mm とご回答しましたが、
申し訳ございませんでした。
ただし、といし径 ϕ 740 以上の場合、 ϕ 0 研削が出来ます。